



農場だより
『あ・ぐ・り』第52号
AGRICULTURE～農業～
平成30年12月14日発行
発行責任者 農場長 菊地庸雄



yama-ah@fcs.ed.jp



電話：0241-38-2018



URL：http://www.yama-ah.fks.ed.jp



【農場長より】

地域の方々には、生徒達が育てた農作物を購入していただき、ありがとうございました。また、かあちゃんの雪室そば祭りと山都新そば祭りに参加させていただき、大変お世話になりました。さらに、チャレンジショップを5回開店することができ、新聞等で話題にもらえることは、生徒達の活動を知ってもらえたよい機会でした。



千咲原農場 収穫の秋



チャレンジショップ 第一回開店

【作物部門より】

今年も水稲（コシヒカリ）、そば（会津のかおり）、サツマイモ（紅はるか）を栽培し、無事に収穫することができました。しかし、夏場の気温が例年より高く、水稲およびソバの収穫量は減少してしまいました。昨年度は、穀物（玄米）でのJGAP認証を取得しましたが、今年度は山都町の特産であるソバを追加認証してもらえるように準備を進めました。12月末までに認証される予定ですので、玄米に続き、玄ソバもさらなる安心安全を届けられるようになりそうです。



病害虫防除の様子



稲刈りの様子



蕎麦打ち講習会の様子



JGAP 追加認証の様子

【畜産部門より】

現在飼育状況は、繁殖が3頭で、うち1頭が1月上旬に出産予定です。また、肥育牛は9頭飼育しています。10月上旬に入荷した5頭は本校の環境に慣れ体重も順調に増加しています。新たな取り組みとして11月に繁殖牛舎に見守りカメラを設置しました。録画機能があり、分娩や発情場面を授業で示すことができます。



体重測定の様子



子牛セリの様子



見守りカメラの設置の様子



繁殖牛舎の様子

【野菜部門より】

今年も販売実習やミニ文化祭、新そばまつり等で本校の野菜をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。秋野菜の収穫も終え、生徒は、自分で調査・研究をしてきたことをレポートにまとめているところです。来年度は、3年に一度の大文化祭ですので、新鮮で安全な多くの野菜を保護者や地域の皆様に届けられるように、計画的にしっかりと準備したいと思います。なお、ビニールハウスでは、冬場も野菜生産をしておりますので、販売実習の際はよろしくお願ひします。



ミニ文化祭 野菜販売



課題研究のまとめ



ニンニク・タマネギ畑



ビニールハウスの野菜

【草花部門より】

今年も多くの方に、シクラメンを始め、たくさんのお花を購入していただきありがとうございました。これからは、シネリアを2月下旬から販売する予定ですので、よかったですら温室にお越しただければと思います。また、今年も、春には、ペコニアで喜多方駅前にオブジェ、パチュニアで喜多方市役所前に花のタワーを制作しました。そして、秋には、ピオラを使って喜多方駅前にオブジェ、喜多方市役所前に花のタワーを制作しました。近くまで来られた折には、ぜひご覧ください。



ポットに土入れ作業



第2回オブジェ完成



第2回花のタワー完成



ミニ文化祭 大盛況の販売

【農業クラブより】

農業クラブの大会成績を報告します。8月1日福島明成高校で農業鑑定競技が開催され、分野「畜産」で3年佐藤汐莉さんが「優秀」、2年菊地美空さんが「優秀」、1年齋藤加凜さんが「優秀」、さらに2年佐藤和真君が「最優秀賞」を獲得しました。本校5年連続となる「最優秀賞」で快挙です。12月5日に新農業クラブ役員が任命され農業クラブ会長に2年鈴木愛大君、副会長に2年菊地美空さん、書記に2年佐藤和真君、会計1年大塚涼君、監事1年齋藤加凜さんの5名が校長先生から任命されました。今後の活躍を期待します。



農業鑑定県大会「農業」の部5連覇



新役員任命式の様子